要望等記録一覧表(令和2年2月分)

No. 69	【要望者区分】	公職者	【要望者氏名(名称)】	改正大祐 生駒市議会議員
【件名】	空き地の木についての要望			

【要望等の概要】

市政報告会で市民の方からケーズデンキ東生駒店・KOHYO東生駒店の南側の土地の木が危ないと連絡を受けた。確認してほしい。

【対応方針等の概要】

現場を確認し、「大きく成長しているが、枯れている様子もなく倒壊の危険性はないと思われるため、指導はできない」旨を説明しました。

【担当部署】 環境保全課

No. 70	【要望者区分】	公職者	【要望者氏名(名称)】	伊木まり子 生駒市議会議員
【件名】	介護認定調査員の研修について			

【要望等の概要】

令和2年2月5日に開催された市町村サミットにおいて、奈良県介護保険課から情報提供があった。 介護認定調査員の資質向上のための教材として、e-ラーニングシステム(厚生労働省)があるが、認定調査員の利用率が非常に低いとのこと。生駒市の利用状況を教えてほしい。

【対応方針等の概要】

以下のとおり、利用状況についてお教えしました。

- ①市調査員(令和元年度)
 - ・令和元年度の新規調査員3名については、全員受講
 - ・新規調査員以外の登録者8名については、4名が受講(50%)
- ②委託先調査員(平成30年度実績)
 - e-ラーニングシステム登録者30名中5名が受講(17%)

また、認定調査結果については、全件介護保険課職員が内容をチェックし、疑義のある項目については、調査員に聞き取りを行い、正しい判断を説明し、認定調査の精度維持に努めていることを説明しました。

【担当部署】 介護保険課

No. 71	【要望者区分】	公職者	【要望者氏名(名称)】	白本和久 生駒市議会議員
【件名】	生駒市上町の道路の安全対策について			

【要望等の概要】

生駒市道(谷線支線5号)から県道(枚方郡山線)に車が進入するときに、事故が多発しているため、安全対策として市道側の南に隣接している水路を道路敷きとして拡幅し、安全確保すればどうか。

【対応方針等の概要】

市道側を拡幅しても、安全対策としての効果は非常に少ない(ほぼ無いに等しい)と考えられます。また、 県道から市道へ左折レーンを確保するという案では解決するかもしれませんが、大型店舗前の入口部分などで 考慮されることはありますが、通常の交差点では拡張改良するのは難しいのではないかと思われます。

また、一案として市道側で一旦停止表示を設けることが有効と考えられますが、地元住民が消極的であるとのことですので、現時点では良い案は出てきません。何より、ドライバーの方々が注意深く運転していただくことが、安全対策として一番であると思われます。

【担当部署】 土木課

要望等記録一覧表(令和2年2月分)

 No. 72
 【要望者区分】 個人(公職者以外)
 【要望者氏名(名称)】

 【件名】
 カーブミラーの設置要望について

【要望等の概要】

俵口町内の市道について、工事中の開発行為により道路付近に擁壁ができるなど、見通しが悪い箇所が2か所、またその付近の変則交差点1か所についても、駐車車両等が常時あり、人や車が大変見づらく危険だと感じている。最近窓口で設置要望をしたところ担当職員が現場確認もされたが、結果として自治会から要望をしてもらいたいとの回答であるが、市として安全に問題があると判断すれば早急に対応するべきものであると思う。要望をしているにもかかわらず、設置できないと判断したことにより交通事故が起これば市の責任問題として、マスコミにも話すつもりである。できる限り、早期の対応をしてもらいたい。

【対応方針等の概要】

カーブミラーは、全ての要望箇所に設置できるわけではなく、設置基準に基づき対応している旨を説明しました。自治会からの要望としている主な理由は、設置に伴い、隣接の宅地内が見えてしまうこともあり、プライバシーの点も考慮し、住民の合意をいただきたいことから、要望書という形をとっていることを説明しました。開発に伴い、安全面も考慮し、必要な箇所には設置することを拒んでいるわけではないが、設置に伴うメリット、デメリットもあることから、市から自治会にも要望があったことを説明し、自治会の考えもお聞きして今後の対応を考えたいと回答しました。

【担当部署】 土木課

No. 73	【要望者区分】	団体・法人 公職者	【要望者氏名(名称)】	上町自治会 白本 和久	生駒市議会議員
【件名】	生駒市上町の道	路の安全対策について			

【要望等の概要】

○生駒市道(谷線支線5号)から県道(枚方郡山線)の交差点では、車の鉢合わせが頻繁に発生し、事故も多発している。各分野の専門家として現実的に対策可能な意見を聞かせていただきたい。

○谷線沿いの住民が車庫から車を出す際に白庭台駅側から来た車と衝突事故が発生し、今後も危険であるため対策を検討してほしい。地元住民としては、単純に交通量を減少させるために一方通行規制を考え、警察と協議したが、幅員が広く規制できないとの回答。地元住民としては、子どもの安全を考え、利便性より安全性を確保したいと考えており、通学時間である午前7時から8時半までの時間帯規制はどうかと考えているが、付近にコインパーキングがあり、利用者に影響が出ることが考えられる。交通規制するに当たって、クリアするべき条件があれば調整、確認することは可能。

○地元としては、安全を第一に考えており、白庭台駅から県道に抜ける道路(掛線、谷線及び谷線支線 5 号)の交通量を減らしたいと考えているので、公用車での利用をなくすよう要望する。

【対応方針等の概要】

生駒市、奈良県郡山土木事務所、生駒警察署の職員で対応。

(道路管理者としての対応案)

○交差点で鉢合わせが起こっている際、市道から県道に出てくる車両が、県道を北上してくる車両を確認できるよう県道にカーブミラーを設置するのはどうでしょうか。そうすることで死角を補い、接触事故防止につながります。

県道歩道の巻き込みを水路に合わせ短くし、市道南側のガードレール(1~2スパン分)を撤去するのはどうでしょうか。また、撤去に伴い、水路に蓋を架け、歩道とすることで、左折車両が南側に寄せることができ、市道中央を越えることなく曲がれるようになり、交差点での鉢合わせがなくなります。(この改修に伴う横断歩道の位置変更、歩行者の溜まり場所の確保の検討及び整備が必要)

※水路の蓋架けについては、現地確認を行い検討します。

(警察の対応案)

○時間帯規制については、検討可能ですが、規制区間は要望箇所からではなく、別の地点からになります(要望箇所では迂回することができないため)。また、今後、線的な規制(時間帯規制)と点的な規制(指定方向外進行禁止規制)を含め、検討していきたい。たとえ、コインパーキングの所有者から承諾されたとしても、周辺の方々への影響があるため、すぐに規制できるかどうかわかりません。

協議内容を検討し、4月中旬以降に回答する予定です。

【担当部署】 土木課

要望等記録一覧表(令和2年2月分)

 No. 74
 【要望者区分】 公職者
 【要望者氏名(名称)】 中尾節子 生駒市議会議員

 【件名】
 緑地の整備について

【要望等の概要】

住民から緑地内の樹木を整備してほしいという要望があったが、市としての緑地の整備方針を教えてほしい。

【対応方針等の概要】

緑地では、区域外に接している部分の幅刈りを行っていますが、樹木については維持管理の予算や緑地内の 土砂を保つため等の理由によって、枯損木等で緑地の区域外に影響を及ぼすようなもの以外は、市が伐採や特別な整備を行っていないことを説明し、了承を得ました。

【担当部署】 みどり公園課

No. 75	【要望者区分】	個人(公職者以外)	【要望者氏名(名称)】	_
【件名】	バスケットゴールについて(南田原第1公園)			

【要望等の概要】

公園の近所に住んでいるが、子どもがバスケットゴールにボール投げをするので迷惑している。新型コロナウイルスの関係で公園に行く子どもが増えるのではと思うので、やめさせることはできないのか。

【対応方針等の概要】

公園は誰もが遊べる施設なので、制限することは考えていませんと回答しました。

【担当部署】 みどり公園課